

no.
02
2023.07

REASON

私が関西医科大学リハビリテーション学部【理学療法学科・作業療法学科】を選んだ理由



関西医科大学
KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

だから私は
関西医科大学リハビリテーション学部
理学療法学科を選びました。

リハビリテーション学部
理学療法学科 2年次
鈴木 芳徳 さん
兵庫県立御影高等学校出身



☑ 理学療法士をめざしたきっかけ

中学・高校の部活動で陸上競技をし、元々スポーツが好きだったのもあり将来、スポーツやその医療に関わる職業に就きたいとぼんやりと考えていました。そんな時、術後・入院後で筋力が落ち、歩行困難になっていた祖父が理学療法士とのリハビリを経て歩くことができるようになっていた姿を見ました。そこから理学療法士に興味を持ち詳しく調べていく中で、自分も理学療法士として体の不自由な方やスポーツなどで怪我をした方とリハビリを通して関わり、力になりたいと考えたからです。

☑ 関西医科大学リハビリテーション学部理学療法学科を選んだ理由は？

1つ目は施設環境が充実している点です。実際に医療現場で使われている最先端の機器を学生のうちから使うことができ、将来医療現場に出たときのためにも良い経験になると思ったからです。2つ目は医学部と看護学部がある点です。3学部合同授業を通し多職種との連携やチーム医療に関する視点を持ちながら学ぶことができることに良さを感じました。

☑ 関西医科大学の魅力は？

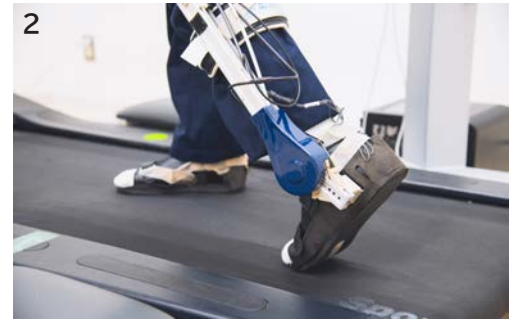
1年次で行なう臨床見学実習で医療現場の雰囲気を感じることができます。1年次から臨床見学実習がある大学は数少ないと思いますし、大学の附属医療機関が扱う症例が急性期から慢性期まで幅広く、各病院の様々な患者さんの様子を見学することができるのが本学の魅力だと思います。

☑ キャンパスのお気に入りの場所は？

体育館とラーニングcommonsです。体育館では空きコマに友人とバスケットボールやバレーボールなどのスポーツをして気分転換をしています。ラーニングcommonsではホワイトボードを使ってわからないところをお互いに教え合ったりすることで理解を深めています。

☑ 受験生に向けて、一言メッセージをお願いします。

実際に現場で活躍されていた先生方や現在も現場で働いておられる先生方から講義を受けることができるため、単に授業の内容だけでなく現場の様子も交えながら学習することができます。また、専門科目実習では実際に医療現場で使用されている豊富な医療機器に触れることで実際に現場に出た際のことをイメージしながら学びを深めることができると思います。同じ目標を持った仲間と切磋琢磨し合える環境で、充実した大学生活を楽しみませんか。



1・2. 様々な機器に触れながら講義を行う
3. 附属病院での臨床実習 4. 医学部、看護学部の学生と共同で使用する体育館 5. オープンキャンパスで参加者に説明をする鈴木さん

だから私は
関西医科大学リハビリテーション学部
作業療法学科を選びました。

リハビリテーション学部
作業療法学科 2年次
間佐古 愛美 さん
和歌山県立向陽高等学校出身

☑作業療法士をめざしたきっかけ

母が怪我をしたときにリハビリをして回復していくところを見て、私も同じように誰かを助ける仕事がしたいと思い、リハビリ関係の職業を探しているときに「作業療法士」という職業を見つけました。精神分野や発達分野等がありそれぞれの分野で仕事内容が全く違うこと、長い期間患者さんと関わること、治療に陶芸や遊びが使われることが魅力的に感じ、この職業を目指そうと決めました。



☑関西医科大学リハビリテーション学部作業療法学科を選んだ理由は？

最先端の医療機器があり設備環境が良いと思ったからです。また、リハビリテーション学部だけではなく医学部や看護学部があり、3学部の合同授業などで学生のうちから多職種連携に関わる知識が身につけられるという点に惹かれました。



☑関西医科大学の魅力は？

附属医療機関が多く、1年次での見学実習からいろいろな分野の作業療法を見ることができるところです。授業で学んだ内容を見学実習中に聞くと、ちゃんと将来に繋がる勉強をしているんだと勉強のモチベーションが上がりました。また、病院で働いている医師や作業療法士が授業をしてくださることがあり、病院での経験を聞くことができる点も魅力に感じました。



☑キャンパスのお気に入りの場所は？

ラウンジと3階のセミナー室です。テスト前に友達と勉強するときには使用しています。ラウンジには自動販売機や勉強スペースがあり、セミナー室には窓が大きく部屋が明るくてホワイトボードもあるので、友達と一緒に勉強するときには便利なのでよく利用しています。



☑受験生に向けて、一言メッセージをお願いします。

関西医科大学リハビリテーション学部には最先端の機器があり臨床経験が豊富な先生方がいます。あとはあなたのやる気だけです。なりたい作業療法士になるために一緒に頑張りましょう！



1. 様々な領域で活躍する作業療法士 2.3 学部合同授業を実施 3. 附属病院での臨床実習風景 4. 開放的なラウンジ 5. オープンキャンパススタッフとして活躍している間佐古さん

EVENT 01 高齢者こころとからだの健康チェック 2023



1. 教員と学生スタッフが参加者に検査内容を説明 2. 参加者と話す学生スタッフ
3. 最新機器を利用した検査も実施

リハビリテーション学部では、医学部衛生・公衆衛生学講座甲田勝康研究教授および附属病院健康科学センター木村穰センター長の協力のもと、地域住民を対象とした『高齢者こころとからだの健康チェック 2023』を実施しました。2日間で計168名の方が参加。評価項目は標準的な身体機能から創造性まで多岐にわたり、参加された地域の方からは「今までに経験したことのない健康イベントでした」との感想をいただきました。測定にはリハビリテーション学部の在学学生も参加。学生たちは生きた学習の場で、講義では得ることのできない多くのことを学んだ様子でした。

STAFF イベント運営に関わった「学生スタッフ」を紹介



理学療法学科 2年次
四條畷学園高等学校出身
河本 朱嶺 さん

どんなことでも一度やってみることが大切です

1年次に参加した「高齢者測定会」をきっかけに、高齢者リハビリに興味を持つようになりこのイベントに参加しました。当日は、歩行解析ブースで、解析方法の説明をしました。最初は、うまく説明できなかったのですが、回数を重ねるうちに、参加者の方にわかりやすい説明方法を自分なりに考えて伝えることで、スムーズにコミュニケーションがとれるようになり嬉しかったです。このイベントを通じて、興味のあることはどんなことでも一度やってみることが大切だと感じました。高校生の皆さんも興味を持ったら一度思い切って挑戦してみてください。成功しても失敗してもとてもいい経験になると思います。



作業療法学科 3年次
華頂女子高等学校出身
梅野 有沙 さん

対象者に寄り添うことが最も重要なことだと思います

先生にイベントの紹介をしていただき、去年参加した友人にも勧められたので参加してみました。アンケート回収・確認係を担当したのですが、参加者の方から「何を答えればいい？」と尋ねられたときに、その人にあった答え方をしないと、伝わらないということを学びました。リハビリ職においては、一人ひとりにあったプログラムを立案するために対象者に寄り添うことが必要不可欠で、最も重要なことだと思います。今回参加した健康チェックでも参加者の方に安心していただくため、楽しい現場作りを心がけました。高校生の皆さんも勉強が大変だと思いますが、まずはなんでも楽しんで取り組んでみてください。

EVENT 02 夏休みこども企画



地域の子どもたちの発達を支援

一人ひとりの子どもの育ちを支えるため、医学と心身の発達に関する専門的知識を身に付けた人材育成と研究活動を積極的に行っています。私たちは、障がいの有無に関わらず、地域の中で全ての子どもが健やかに成長していきける社会を目指し、地域に貢献できる取り組みを進めていきたいと考えています。その第一歩として、地域の子どもやご家族にとって身近な大学となるべく、この度本学の設備や遊具を地域の方々にも体験してもらえる機会をもつこととしました。

2022年8月、地域の子どもたちに本学の作業療法演習室に設置した遊具や発達を支援するさまざまな遊びを体験してもらえるイベントを2日間開催し、計12名（1歳～8歳）の児童が参加。ご家族からは「公園などの外遊びではあまり体験できない遊びばかりだったので良い刺激になったように感じた」「この様なイベントがあれば、また参加したい」とのお声をいただきました。当日は教員だけでなくリハビリテーション学部の学生ボランティアも加わって、大変にぎやかなイベントとなりました。

作業療法学科
准教授
松島 佳苗 先生



イベントプログラム

- A. ダイナミックに体を使って遊んでみましょう！
- B. 自分で考えながら遊んでみましょう！
- C. 指先を使って遊んでみましょう！



作業療法学科 2年次
関西大倉高等学校出身
土居 さゆり さん

まずは私たちが楽しむことが大切だと感じました

子どもと関わる作業療法士になりたいと考えており、学生のうちから乳児や幼児と関われる貴重な機会だと思い参加しました。印象に残っているのは、先生が、子どもたちに遊び方を教えるためのデモンストレーションですごく楽しそうに説明をしていて、最初は興味がなさそうだった子どもたちがそれを見て、「やりたーい！」と言うようになったことです。その様子を見て、まずは自分自身が楽しむことが大切だと感じました。理学療法士、作業療法士を目指している高校生の皆さんは、志望校への入学は将来の夢を叶えるための中間地点ですので、気負い過ぎず、後悔のないように高校生活を過ごしてください。



作業療法学科 3年次
関西大学第一高等学校出身
中瀬 希 さん

興味のある領域を見つける「きっかけ」が沢山あります

地域の子どもたちと交流できる貴重な機会だと思い参加しました。先生方と一緒に遊びをサポートしたり、遊びを楽しめるように声かけを行いました。一人ひとりの子どもに合わせた声かけが難しかったです。イベント中、担当の先生方が子どもたちの反応を観察しながら、柔軟に声かけや遊びの設定を変更したことで、子どもたちがより楽しそうに遊んでいた様子が印象に残っています。大学では講義のほかに、今回のイベントのような貴重な体験をすることができます。他にも様々なイベントなどがあるので自分の興味のある領域を見つけるきっかけにもなると思います。入学したらぜひ参加してみてください！

学費・奨学金

特待生制度を利用して、学費負担を軽減

学校推薦型選抜試験〈専願制〉〈併願制〉合格者のうち成績優秀者 各学科 3名
 一般選抜試験〈3教科型〉合格者のうち成績優秀者 各学科 10名

免除金額：**96万円** 該当試験募集定員数の**約4割**が特待生枠に該当

学費

区分	納期別	初年度				次年度以降 (毎年)
		入学手続時		10月(後期分)		
		通常の学生	特待生	通常の学生	特待生	
入学金		300,000円	300,000円	—	—	—
授業料		500,000円	0円	500,000円	500,000円	1,000,000円
実験実習費		30,000円	0円	30,000円	0円	60,000円
教育充実費		200,000円	0円	200,000円	0円	400,000円
納期別計		1,030,000円	300,000円	730,000円	500,000円	—
年度別納入金		【通常の学生】1,760,000円		【特待生】800,000円		1,460,000円
4年間総計		【通常の学生】6,140,000円		【特待生】5,180,000円		

#Point

充実設備で学費最安*

医療職を志す人たちを、費用面からも応援します。

※2023年3月現在。本学調べ。関西圏にある4年制私立大学リハビリテーション学部の学費での比較。

学納金以外に必要な経費

学生保険	4,500円/年間	実習用ユニフォーム代	約2万円(4年間)	その他	シューズ代、演習・実習にかかる実費(交通費、必要に応じて宿泊費)、保護者会費2万円/年(初年度のみ会費以外に入会費1万円)など
学生自治会入会金	4,000円/初年度	パソコン代	約20万円(4年間)		
学生自治会費	6,000円/年間	教科書代	約20万円		

学納金以外に必要な経費

	種類	種別	奨学・免除金額	選考基準	返還免除要件
学内奨学金 ^{※1}	関西医科大学 特待生制度	免除	授業料(前期)、実験実習費および教育充実費 合計96万円	学校推薦型選抜試験〈専願制・併願制〉合格者のうち成績優秀者6名(理学・作業療法学科各3名) 一般選抜試験〈3教科型〉合格者のうち成績優秀者20名(理学・作業療法学科各10名)	なし
	関西医科大学 リハビリテーション学部 学生給付奨学金	給付	月額5万円	各学年のうち前年度の成績上位5名(2年次以上)	なし
	関西医科大学 リハビリテーション学部 学生貸与奨学金	貸与	年146万円以内	入学後、家計の急変により学費の支弁が困難となったもの、かつ学業成績が優秀で、人物が良好なもの(2年次以上)	-
学外奨学金 ^{※2}	高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付型奨学金) / 日本学生支援機構奨学金(貸与)				

※1. 詳細は学生募集要項をご確認ください。 ※2. 詳細は日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

